

2022年1月27日

デジタルトランスフォーメーションファンド投資事業有限責任組合第1号 による投資実行について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、株式会社オプティム（代表取締役社長 菅谷 俊二様）、オプティム・バンクテクノロジー株式会社（代表取締役 友廣 一雄様）、当行子会社である株式会社佐銀キャピタル&コンサルティング（代表取締役 高祖 浩）と共同で設立したデジタルトランスフォーメーションファンド投資事業有限責任組合第1号を通じて、オングリットホールディングス株式会社（代表取締役 森川 春菜様）へ投資を行いましたのでお知らせいたします。

同社は、橋梁や道路付属物（道路標識や照明等）などの構造物点検業務に使用する「高所点検ロボット」やAIを活用したCAD図面化システム等の開発を行っています。今回、本ファンドからの資金調達を通じて、障害物がある道路付属物などの点検を可能にする「ボール型ドローン」を新たに開発し、「高所点検ロボット・ボール型ドローン」と点検報告書の作成業務を組み合わせることで建設コンサルタントや点検事業者へレンタルする事業を展開される予定です。また、同社の技術は、2021年9月に開催された建設業界No.1スタートアップを決める「ConTech GP 2021」（※）でグランプリを受賞するなど、建設業界からも高い評価を受けており今後の成長性も期待できることから、今般、投資を実行いたしました。

当行は、今後もファンドを通じての企業育成や創業・新事業展開支援を行うことで雇用の創出や地域のデジタルトランスフォーメーション推進につなげてまいります。

記

投資を行ったお客さまの概要

会 社 名	オングリットホールディングス株式会社
所 在 地	福岡県福岡市中央区大名二丁目6番11号
代 表 者	森川 春菜
設 立 日	2018年3月7日
事 業 内 容	構造物点検装置の開発・レンタル
投 資 金 額	3,000万円
実 行 日	2021年12月22日
投 資 形 態	優先株式（第三者割当増資）の引受け

※「ConTech GP 2021」

株式会社ウィルグループ、株式会社竹中工務店、株式会社ショーケースの3社が共催するテックグランプリで「生産性や利益率の向上」、「働き手の確保」などの日本の建設業界における課題を解決する優秀なスタートアップに焦点を当て、その事業を後押しすることを目的としている。

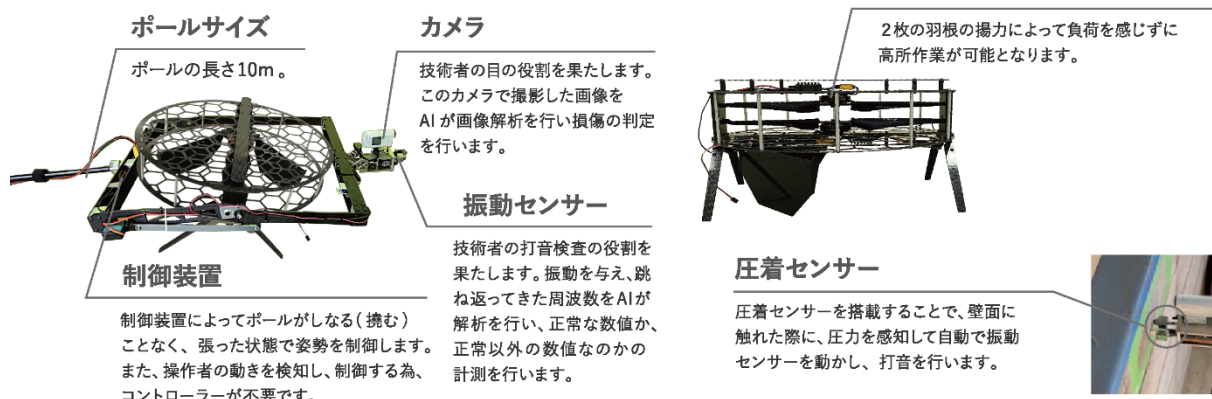
以上

《本件に関するお問い合わせ先》
営業統括本部 担当：円田
TEL 0952(25)4565
<https://www.sagabank.co.jp>
オプティム・バンクテクノロジー(株) 担当：田中
TEL 0952(20)0261
<https://www.obtech.co.jp/>



■ オングリットホールディングス株式会社が新たに開発する「ポール型ドローン」について

仕様 ポール型ドローンの仕様 ※弊社内計測数値



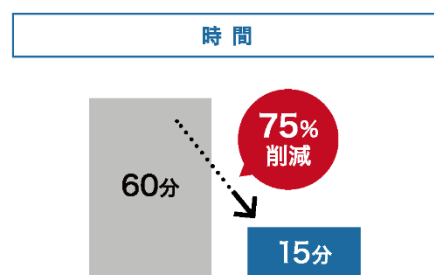
導入のメリット① 飛行型ドローンと当社ロボットの比較

飛行型ドローンに比べて簡単かつより確実な点検を行うことが可能。

飛行型ドローン	当社ロボット
×	パイロット不要
×	飛行許可不要
×	交通規制不要
×	ヒューマンエラー防止
×	内部診断

導入のメリット② 道路照明 1本あたりの時間を大幅削減

当社新方式を活用する事により道路照明 1 本あたりの点検時間を大幅に削減する事が可能。



■ ファンドの概要

名 称	デジタルトランスフォーメーションファンド投資事業有限責任組合第 1 号
ファンド 総 額	3 0 0 百万円
設立日 (効力発生日)	2 0 2 0 年 8 月 3 1 日
組合 存 続 期 間	2 0 3 0 年 1 2 月 3 1 日まで
出 資 者	(有限責任組合員) 株式会社 佐賀銀行 株式会社 オプティム (無限責任組合員) 株式会社 佐銀キャピタル&コンサルティング オプティム・バンクテクノロジーズ 株式会社
投 資 対 象	デジタルトランスフォーメーション (※) の推進や先進的な A I ・ I o T 技術の開発・活用に取り組む中小・中堅企業等で、無限責任組合員又は有限責任組合員への波及効果が期待できる事業者。

※デジタルトランスフォーメーションとは

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。